

栄養パトロール訪問

ある日の奥村さん

全国初の試みを発信！

山梨市重層ニュース 号外

栄養パトロール

全世代を対象としたアフろーチ

暮らしの土台「食べる」
こと「に」着目！



事前に郵送
した調査票
の回収日



アンケート
を受取りに
切差地区へ



留守のお宅
は、手紙で
やり取り



買物は自分
ですていま
すか？

団地をまわる奥村さん



山梨市では、重層的支援体制整備事業の取り組みで求められる、支援が必要な状況であっても支援が届いていない人とながらうための取り組みとして、栄養パトロール事業を導入しました。

毎日の暮らしに必ずある、「食べる」ということを切り口に、アンケートを対象地域の全住民に配布。後日、管理栄養士が自宅を訪問して話を聞く中で、食事に留まらず、病気や買い物、地域とのつながりなど、暮らし全般に関わる困りごとに相談対応し、状況に応じて医療や介護、福祉、健康づくりなどの活動へつないでいきます。

山梨市は、この取り組みを特定非営利活動法人 日本栄養パトネットへの委託事業として取り組んでいます。届いていない人とながらうための取り組みとして、栄養パトロールの連携事業「サポートやまなし」と連携しており、医療を要する対象者を支えるためのサポート体制を整えています。また、市と委託事業者とで情報共有や支援方針の検討をする「コネクト会議」を定期的に開催し、適切な支援体制を準備しました。

初年度である令和6年度は、切差地区、藤の木団地の二地区を対象地域として活動しています。

「食べる」ことを切り口に、暮らしの困りごとを把握

なお、栄養パトロール事業は、高齢者を対象とした取組は全国で報告事例がありませんが、対象地域に暮らし全住民を対象とした活動は全国初の試みです。

対象地域にお住まいの方以外にも参加できます。ぜひ体験してください。

5月30日から11月29日までの間、市内の公民館や団地の集会所全27会場をまわって、「ふらっとよりみち相談会」の会場でも栄養パトロールを体験することができま

ふらっとよりみち相談会でも実施

